

気象データのビジネス活用セミナー

～データ解説編（第2回）～
短時間予報・ナウキャスト等

2023年11月29日

越智 正昭

気象ビジネス推進コンソーシアム（WXBC）
運営委員、人材育成WG副座長
国立大学法人愛媛大学 客員教授

自然（気象）の持つ二面性

風土 = 世の中の最底辺のインフラは地形と気象



日本人は自然と“調和”することにより繁栄を得てきた

リスク

いかに回避/軽減するか
(防災・危機管理・事業継続)

プロフィット

いかに増やすか
(農業・漁業等の第一次産業、
再生可能エネルギー、天候デリバティブ)

自然に対する畏敬の念が重要！

定式化（コンピュータで予測的中）できる部分は直近の、極わずかに限られる

ほとんどは人間（気象の専門家）の叡智（インテリジェンス）との戦い

気象データの活用ニーズと予測レンジの関係イメージ

気象予報の予測レンジ

リードタイム

1時間 1日 (24時間) 3日間 (72時間) 1週間 1ヶ月 3ヶ月 1年

